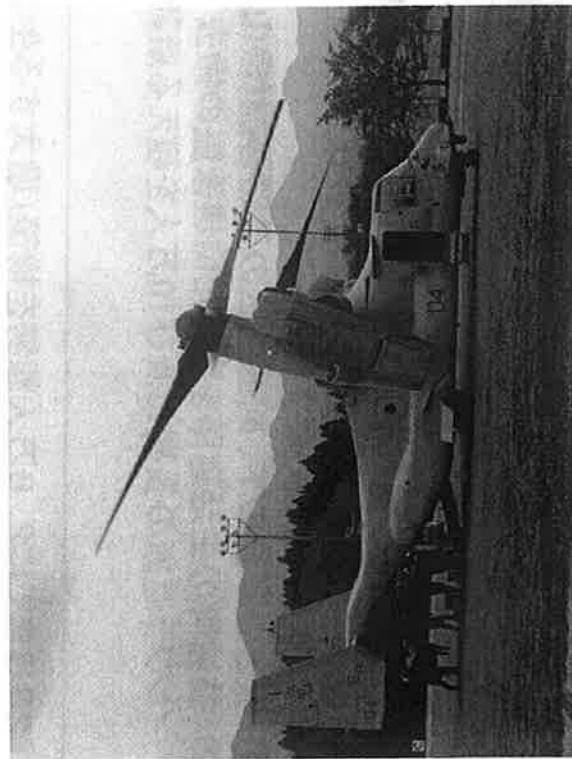


平成28年熊本地震にかかる防衛省・自衛隊の対応

4月18日(月)午後5時 米軍MV-22(オスプレイ)による物資輸送



活動場所：熊本空港



活動場所：白水運動公園(南阿蘇村)

平成28年4月19日
防衛省

平成28年熊本地震における部隊現況・実績(1／2)

災害派遣要請	○ 災害派遣要請 ○ 災害派遣要請	○ 14日(2240) 熊本県知事から ○ 16日(0236) 大分県知事から	○ 防衛省等	○ 省災害対策本部会議 ○ #1(14日2245)～#12(18日1825) ○ JTF編成(16日0455) ○ 即応予備自の招集(17日1718)	○ 活動の態勢 ○ 人員:約2.2万人 ○ 航空機:114機 (内、ヘリ94機) ○ 艦艇:15隻
	○ 災害派遣要請	○ 19日1750		#13省災害対策本部会議	
現地ニーズ				<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模な土砂崩れや、多数の倒壊した家屋が確認されていることから、引き続き人命救助のニーズが存在 ○ 引き続き、給水及び給食ニーズが存在 ○ 熊本県からの新たな支援ニーズ ○ 県との調整の下、阿蘇地区の道路啓開(猿山ロード、ミルクロード) <ul style="list-style-type: none"> ① 県の生活道路を塞いた倒壊家屋の撤去 ② 益城町の生活道路をを超える避難者に基づく、生活支援ニーズ(物資補給、入浴支援等) ○ インフラ遮断の長期化及び10万人を超える避難所に基づく、生活支援ニーズ(物資補給、入浴支援等) 	
運用構想				<ul style="list-style-type: none"> ○ 23日までに2.6万人態勢を構築(増大する生活支援ニーズに対応するため態勢を強化) ○ 北方増援部隊(第2次転用部隊)の速やかな統合輸送 <ul style="list-style-type: none"> → 18日から輸送開始(護衛艦いづも、空自C-1/C-130H、米軍C-130) ○ 即応予備自招集命令17日発令、最大300名を逐次戦力投入 ○ 避難所への支援物資の輸送推進 ○ 被害の激甚な地区(南阿蘇村、益城町等)を重視し、組織的に災害派遣活動(人命救助、生活支援等)を実施 ○ この際、各自治体との密接な連携を保持 ○ 集積所から避難所へ支援物資を全力で輸送(車両、ヘリ) 	
日米調整				<p>【19日の活動に関する調整状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道～九州間の米軍C-130×1輸送機による人員及び車両の輸送 ○ 米軍MV-22(オスプレイ)×4を使用した生活支援物資等の航空輸送 	1

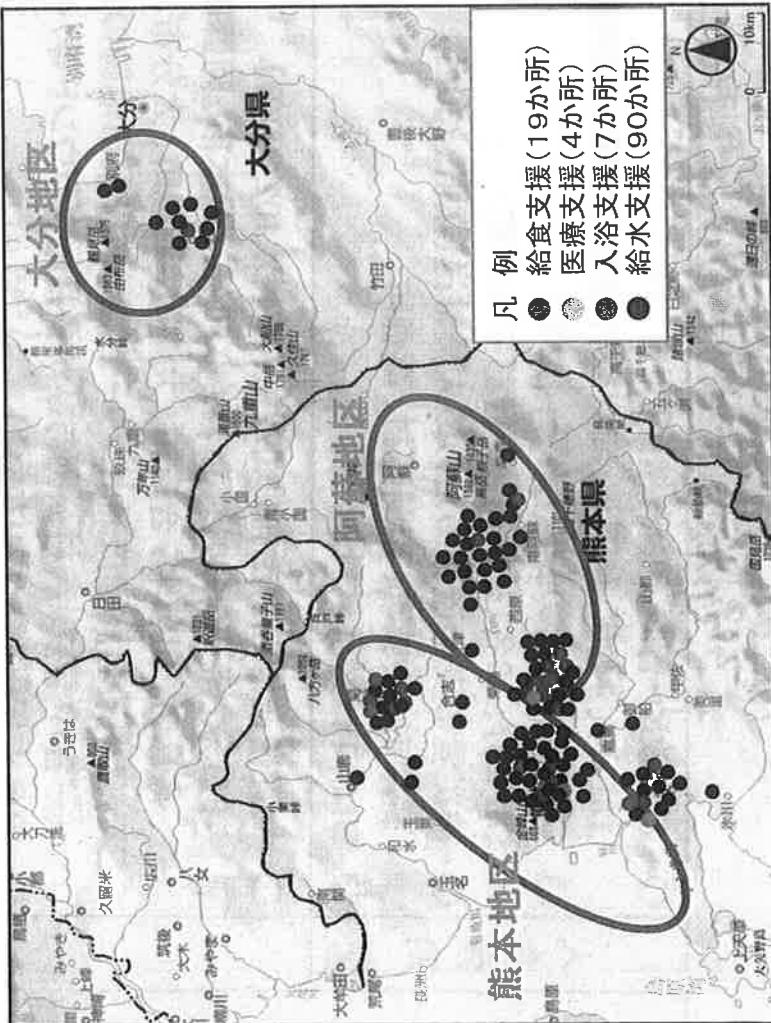
平成28年熊本地震における部隊現況・実績(2/2)

人命救助	○ 人命救助・行方不明者捜索【累計：8名】
	○ 18日分、1名(心肺停止：南阿蘇村高野台地区)(南阿蘇村7名、益城町1名)
	○ 病院等の患者の輸送【累計：412名】
	○ 18日分、20名(益城町、球磨郡多良木町)
	○ 被災者の安全確保のための人員輸送【累計：730名】
生活支援	○ 熊本市、益城町、南阿蘇村、高森町 DMAT輸送：【累計94名】
	○ 物資輸送【累計：毛布25,022枚、飲料水102,100缶】
	18日分、毛布8,900枚、飲料水9,984缶(熊本市、阿蘇市、南阿蘇村、宇城市、宇土市、美里町、甲佐町、御船町、嘉島町、山都町、合志市、大津町、菊陽町、大分市、由布市、計18か所)
	※ 日本通運鳥栖流通センター、福岡市青果市場跡の熊本県指定搬入場所から、救援物資を直接避難所(一宮中学校、農村公園あひが多目的グラウンド等)へ輸送する準備実施中
	○ 給食支援【累計：171,705食】
	18日分、29,160食(熊本市、益城町、宇城市、南阿蘇村、阿蘇市、別府市、由布市、計19か所)
	○ 給水支援【累計：1190.22t】
	18日分、532.9t(熊本市、益城町、菊池市、美里町、宇土市、玉名市、宇城市、山都町、大津町、阿蘇市、別府市、玖珠町、計90か所)
	○ 入浴支援【累計：2,403名】
	18日分、1,174名(益城町、宇城市、大津町、西原村、南阿蘇村、計7か所)
	○ 天幕支援【累計：31張】
	(南阿蘇村、由布市、計5か所)
	○ 医療支援【累計：528名】
	18日分、163名(熊本市、益城町、宇城市、計4か所)
	○ 道路啓開【累計：30m】
	18日分、30m(南阿蘇村：計1か所)

平成28年熊本地震における自衛隊の活動予定 (4月19日(火))

運用構想		激甚な災害地区を重視し、約2.2万人態勢(最大約2.6万人態勢)をもつて組織的に災害派遣活動(人命救助、生活支援等)を実施する。この際、関係省庁、各自治体等との密接な連携を保持する。	
活動概要	航空機	人命救助	倒壊家屋、がけ崩れ地域(家屋を含むもの)における要救助者捜索を実施
地上部隊	生活支援	○ 自治体等の要請に基づき、給食・給水・医療支援及び物資輸送を実施 (昨日から支援場所増大 給水:90か所、入浴:7か所) ○ 物資輸送の円滑化措置を実施 (入間-高遊原間の物資輸送支援調整、九州各県からの救援物資供出調整等)	米軍機による物資輸送支援及び即応予備自衛官の災害派遣等招集(最大300名)を実施
その他			

地域等	部隊
阿蘇地区	第4師団(福岡県福岡市)
	第6師団(山形県東根市)
	第12旅団(群馬県榛東村)
	第13旅団(広島県海田町)
	第5施設団(福岡県小郡市)等
熊本地区	第8師団(熊本県熊本市)
	第5地対艦ミサイル連隊(熊本県熊本市)等
	西部方面衛生隊(熊本県熊本市)等
	第3師団(兵庫県伊丹市)
大分地区	第41普通科連隊(大分県別府市)等
	海災部隊
空災部隊	ひゅうが、第61航空隊(神奈川県厚木市) 新田原救難隊(宮崎県新富町) 新田原警戒管制団(福岡県春日市) 第1輸送航空隊(愛知県小牧市)等



自衛隊の活動状況(人命救助・行方不明者捜索の状況)1／3

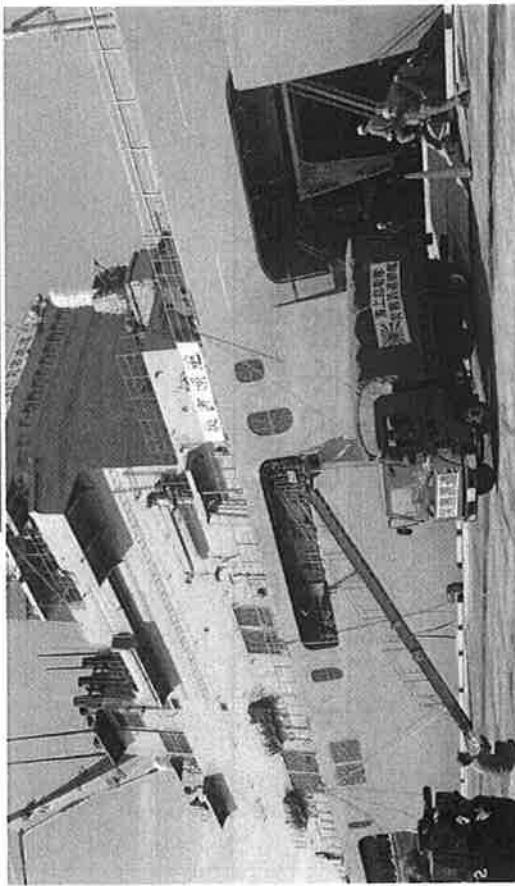


火の鳥温泉行方不明者捜索
(海自隊員及び警備犬)



火の鳥温泉行方不明者捜索
(陸自隊員)

自衛隊の活動状況(物資輸送の状況(18日))2/3



「しもきた」による物資輸送の状況
(八代港)



集積所からの物資搬送の状況
(熊本市うまかかなよかなスタジアム)



空自UH-60Jによる飲料水輸送の状況
(陸自北熊本駐屯地)



米軍MV-22による物資輸送の状況
(阿蘇市白水運動公園)

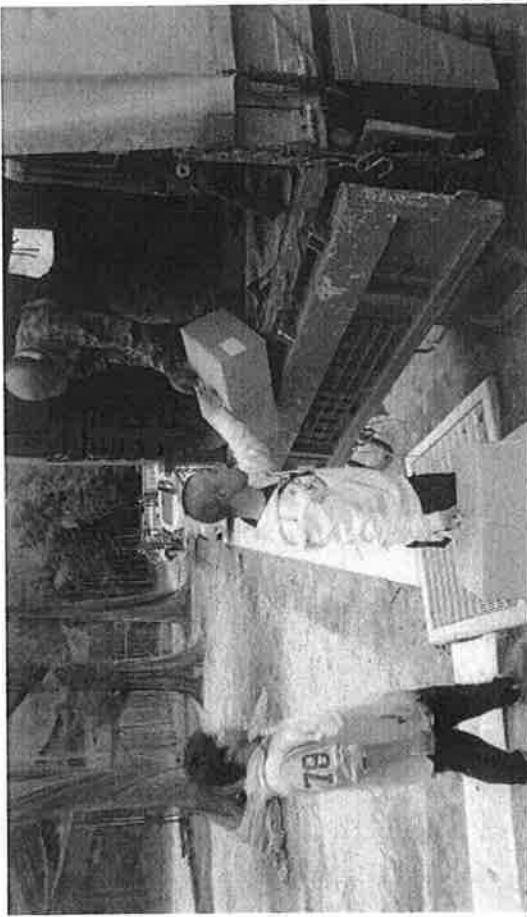
自衛隊の活動状況（生活支援の状況（18日））3／3



医療支援の状況
(嘉島町役場)



給水支援の状況
(熊本市日隈病院)



避難所への物資の配布
(南阿蘇村南阿蘇中学校)



給食支援の状況
(益城町広安西小学校)

